

平成 26 年度 梅花中学校・高等学校 学校評価

1. めざす学校像

- (1) 建学の精神に従い、キリスト教主義のもと、他者への愛と奉仕の精神を備える自立した女性を育成する。
- (2) 多様な価値観を認めて隣人と連帯する意欲を持つ女性を育てる。
- (3) のびやかな感性を養い、調和のとれた知性を持って社会に適合し、社会に貢献できる女性を育てる。

2. 中間的目標（昨年度からの重点課題について）

- 1、生徒指導充実のため、更なる教員のスキルアップ
 - (1) 全校生徒を対象、学校評価アンケートの実施
 - (2) 2015 年度から教員評価制度の導入

- 2、危機管理の徹底
 - (1) 火災・防災訓練の強化
 - (2) 不審者進入防止・侵入時の危機管理マニュアルの改訂
 - (3) 災害時の危機管理マニュアルの作成
 - (4) 災害時の食料等の備蓄

- 3、カウンセリング体制の強化
 - (1) スクールカウンセラーの常駐化
 - (2) スクールカウンセラーとの連携強化

- 4、財務状況の共有化
 - (1) 財務説明会の実施
 - (2) コスト意識の改善

学校評価の結果と分析

【生徒による学校評価の結果（別表 1）・分析】

・各教科担当およびクラス担任に関して 4 段階（そう思う(4 点)・だいたいそう思う(3 点)・あまり思わない(2 点)・思わない(1 点)) でアンケートに回答を求めた。各項目別に中学・高校の平均値を算出し、7 月時点での評価とした。

授業担当者および担任には、クラスごと個人平均値と中学・高校全体の平均値を通知した。

すべての項目において高校生の評価が 0.01～0.27 ポイント中学生の評価を上回った。中学生の評価が厳しい傾向がうかがわれた。項目ごとでは、生徒への公平な接し方、言葉遣いや振る舞い、教室への移動、朝の礼拝指導など基本的な行動については比較的良い評価であったが、興味がわく工夫や授業改善、「建学の精神」や「スクールモットー」に触れる時間などは、厳しい評価を全体では受けている。個々の担当者の結果では平均値と比較してばらつきがあり、低い場合には個別に面談を実施し改善点を確認した。2014 年度末の 2 回目のアンケートでの改善を目標に、個々授業改革を進めている。

【専任教員による自己評価の結果（別表2）・分析】

昨年度と同様に、学校運営15項目・教育内容14項目・生徒指導支援6項目・教員研修資質向上5項目を設定し、項目ごとに、「A：よくあてはまる」「B：ややあてはまる」「C：あまりあてはまらない」「D：まったくあてはまらない」の4段階で自己評価を行った。集計は、それぞれの評価を、Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として、各項目の得点の平均値を算出した。さらに昨年度との比較のため、各質問項目において今年度の平均値から前年度の平均値を減じ変化を示した。0.2以上増加した値には濃い網掛け、0.2以上減少した値には薄い網掛けを施した。

集計結果から前回調査以後、改善された点、対応が必要な点などを洗い出し、今後の改善目標を明らかにした。

今年度の全項目の平均値は2.956となり、昨年の2.877を0.079上回った。平均が高い評価の観点として、「教育課程」、「情報公開」、「教育内容のその他（読書推進、部活動、学校行事、スポーツ芸術文化）」、「生徒指導」があげられる。直接、生徒の教育活動に関わる部分での評価が高い。逆に評価が低かった観点は、「教職員の連携」、「教員研修」があげられる。これらの項目が改善されることで、生徒への教育活動がさらに活発になると考えられる事から、新たな今後の重点課題としたい。

昨年から昨年度との比較では、増加したものの、すなわち改善の傾向にある項目は、40項目中29項目あった。特に改善が図られたものは、①「カウンセリング体制」、②「家族との連携状況」、③「危機管理対策状況」が上げられる。逆に減少したものは、①「環境問題意識向上」、②「会議の有用性」、③「健康・食育」に関する指導があげられる。

【本年度の取り組み内容および自己評価】

中間的 目標	今年度の 重点目標	具体的な取り組み 計画・内容	評価 指標 進捗	自己評価
1 教員 スキル アップ	(1) 生徒対象に学校評価アンケートを実施	(1) ア、1学期末第1回アンケートを実施 イ、結果・集計を教員へ通知 必要に応じて管理職面接を実施 個々現状を把握し改善点を見つけスキルアップをはかる ウ、年度末に2回目のアンケートを実施 改善状況の確認を行う	イまで を実施 済み	教員研修面は、 項目全体から見れば評価は低い が、昨年からは 改善傾向が見られる。
	(2) 教員評価制度の導入を検討準備	(2) ア、評価の観点項目、システムの具体案を検討 イ、教員への告知し共通理解を得る ウ、個々の次年度目標を提出	アの具 体案を 検討中	継続して重点項目とする。

2 危機管理の徹底	<p>(1) 火災・防災訓練の強化</p> <p>(2) 不審者への対応マニュアルの改訂</p> <p>(3) 災害への対応マニュアルを設定</p> <p>(4)食料等の備蓄</p>	<p>(1)年2回の訓練を学期ごとに3回実施する。</p> <p>(2) ア、校務分掌の変更など整理し、現行の対応マニュアルの見直しを実施する イ、マニュアルを教職員で共有化し対応できるよう訓練等を実施</p> <p>(3) ア、学園レベルでの危機管理マニュアルを策定 イ、 マニュアルを教職員で共有化し対応できるよう訓練等を実施</p> <p>(4)パンの缶詰を3年間かけ全校生分を備蓄する（2013年度から継続中）</p>	<p>今年度2回実施</p> <p>見直し中</p> <p>策定中</p> <p>高1済 高2発注準備</p>	<p>昨年より改善している。 平均値に近い評価を受けている</p> <p>継続して重点項目とする。</p>
3 カウンセリング強化	<p>(1) スクールカウンセラーの常駐化</p> <p>(2) 連携強化</p>	<p>(1)梅花女子大学心理教育センターの豊中から茨木キャンパスへの移転に伴い、スクールカウンセラー週5日間の常駐化を図る</p> <p>(2) ア、カウンセラーと教員との懇談を定期的実施 イ、講演会等の教職員研修を実施</p>	<p>10月より常駐化実施</p> <p>ア、11月実施予定 イ、検討中</p>	<p>昨年比で最も評価が高くなった観点である。</p>
4 財務状況の共有化	<p>(1) 財務説明会の実施</p> <p>(2) コスト意識の改善</p>	<p>(1) 職員会議での財務説明会を実施</p> <p>(2) ア、職員会議での節電等の注意呼びかけ イ、蛍光灯からLEDへの入れ替え</p> <p>(3)自己評価で評価の低かった、評議員・理事会機能の理解を深めるため職員会議で報告を今後密に行う</p>	<p>実施済</p> <p>実施済</p> <p>耐震補強工事にあわせ一部実施済</p>	<p>昨年より改善しているが、評価は低い観点である。</p> <p>継続して重点項目とする。</p>

【今後の重点項目】

次年度に向けての重点項目として、上記の「1, 教員のスキルアップ」「2, 危機管理の徹底」「4, 財務状況の共有化」を継続して取り組む。

継続の項目に加え、自己評価において評価の低かった「環境教育」について環境意識の向上に取り組む。教科での資源のリサイクルについての学習や、文化祭など行事でのゴミの分別の徹底、ペットボトルの処理についての取り組みを通して環境意識の向上に努めたい。

また、「健康・食育」に関しては、2015年度からスタートする「調理・製菓コース」や既存の「医療看護コース」の取り組みを中心に、家庭科・養護を核として指導を進めていきたい。

梅花中学校高等学校 生徒による学校評価 集計結果(2014年度)

(別表1)

普通教科	中学	高校
1.授業の程度(レベル)は適切で、わかりやすい	3.09	3.19
2.資料や映像などを使って興味がわくような工夫をしている	2.76	2.82
3.小テストや課題提出は適宜(状況に応じて)行われ、正しく評価されている	3.02	3.26
4.わからない時は気軽に質問でき、ていねいに教えてくれる	3.04	3.25
5.声や話し方は聞き取りやすく、わかりやすい。	3.15	3.24
6.言葉遣いや振る舞い(態度)は適切である	3.18	3.31
7.生徒の意見や要望を取り入れ、授業改善に生かしている	2.92	3.12
8.チャイムと同時に教室に来ている	3.17	3.39
9.授業に集中できるように遅刻、居眠り、私語に対して指導している	3.09	3.22
10.一人ひとりに公平に接している	3.20	3.38

実習教科	中学	高校
1.生徒の状況を把握しながら授業を進めている	3.16	3.23
2.指示は的確でわかりやすく、すべきことを理解しやすい	3.05	3.15
3.小テストや課題提出は適宜(状況に応じて)行われ、正しく評価されている	2.99	3.26
4.わからない時は気軽に質問でき、ていねいに教えてくれる	3.08	3.22
5.声や話し方は聞き取りやすく、わかりやすい。	3.17	3.26
6.言葉遣いや振る舞い(態度)は適切である	3.09	3.29
7.生徒の意見や要望を取り入れ、授業改善に生かしている	2.96	3.19
8.チャイムと同時に教室に来ている	3.21	3.39
9.授業に集中できるように遅刻、居眠り、私語に対して指導している	3.22	3.28
10.一人ひとりに公平に接している	3.20	3.34

クラス担任	中学	高校
1.何でも相談しやすく、適切なアドバイスをしてくれる	3.10	3.21
2.学校行事には積極的にクラスと関わっている	3.14	3.36
3.朝のクラス礼拝(小テスト、サボク、リスニング)が整然と行われるよう指導している	3.30	3.53
4.違反行為に対して厳しく指導しているので生活指導に信頼がおける	3.11	3.34
5.声や話し方は聞き取りやすく、わかりやすい。	3.20	3.34
6.言葉遣いや振る舞い(態度)は適切である	3.29	3.30
7.生徒の意見や要望を取り入れ、クラス運営に生かしている	3.11	3.26
8.指導の中で「建学の精神」や「スクールモットー」を考える機会が多い	2.71	2.91
9.クラス運営(管理)に満足している	3.07	3.25
10.一人ひとりに公平に接している	3.34	3.39

梅花中学校高等学校 自己評価アンケート集計結果 (2014年度)

(別表2)

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

分類	評価の観点	評価項目	設問	2014年度 全 体(43)					2013年度 全 体(46)					2014-2013 差		
				A(4点)	B(3点)	C(2点)	D(1点)	平均	A(4点)	B(3点)	C(2点)	D(1点)	平均			
学校運営	私学の独自性	建学の精神について	建学の精神が教職員、生徒、保護者など、学校関係者によく浸透している。	0.56	1.953	0.326	0.047	2.886	0.696	1.827	0.392	0.022	2.937	-0.051		
		愛校心について	在校生、卒業生は学校に誇りを持っている。	0.744	1.884	0.326	0.023	2.977	0.608	1.827	0.478	0	2.913	0.064		
	教育課程	学習指導要領の対応状況	教育課程は学習指導要領に沿っている。	2.232	1.257	0.046	0	3.535	1.912	1.5	0.044	0	3.456	0.079		
		教育計画について	年間を通じた教育計画を各教科別に立てている。	2.324	1.047	0.14	0	3.511	2.696	0.783	0.13	0	3.609	-0.098		
	教職員連携	教員・教科間連携状況	教員間教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	0.744	1.674	0.512	0	2.93	0.868	1.371	0.608	0.022	2.869	0.061		
		教員と事務職員の連携状況	教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。	0.188	1.605	0.79	0.023	2.606	0.52	0.849	1.086	0.043	2.498	0.108		
		会議の有効性	教職員会議をはじめ各種会議が有効かつ効率的に機能している。	0.28	1.185	0.93	0.07	2.465	0.608	1.239	0.74	0.065	2.652	-0.187		
	財務関係	財務に関する意識	学校の経営指標と財務状況について理解している。	0.56	1.536	0.698	0	2.794	0.608	1.239	0.782	0.043	2.672	0.122		
		財務状況の把握について	予算、決算の収支の状況について理解している。	0.56	1.326	0.698	0.07	2.654	0.52	0.912	1	0.065	2.497	0.157		
		評議員・理事会機能について	評議員会、理事会の役割や機能について理解している。	0.188	1.326	0.838	0.093	2.445	0.348	0.849	1.044	0.109	2.35	0.095		
	情報公開	ホームページの活用状況	学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。	2.324	1.116	0.094	0	3.534	1.74	1.305	0.218	0.022	3.285	0.249		
		授業公開状況	保護者などへ授業を公開している。	2.14	1.116	0.14	0.023	3.419	2	1.239	0.174	0	3.413	0.006		
危機管理	役割分担について	事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。	0.932	1.536	0.466	0.023	2.957	0.956	1.305	0.566	0.043	2.87	0.087			
	危機管理対応状況	危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。	0.836	1.743	0.418	0	2.997	0.608	1.434	0.652	0.043	2.737	0.26			
開かれた学校づくり	地域交流について	地域や地域住民との交流ができています。	0.652	1.326	0.744	0.023	2.745	0.608	1.11	0.782	0.087	2.587	0.158			
教育内容	情報教育	情報能力育成	生徒の情報活用能力の育成を図っている。	0.744	1.605	0.558	0	2.907	0.956	1.11	0.652	0.065	2.783	0.124		
		情報モラル指導	情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に十分取り組んでいる。	0.652	1.605	0.604	0	2.861	0.784	0.912	0.914	0.043	2.653	0.208		
	人権教育	研究体制	人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を教員が研究する体制がある。	0.56	1.257	0.744	0.07	2.631	0.52	1.305	0.696	0.087	2.608	0.023		
		教育体制	人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で、意識を高める教育を行っている。	0.56	1.464	0.652	0.047	2.723	0.52	1.305	0.826	0.022	2.673	0.05		
	環境教育	環境問題意識向上	ゴミ、リサイクル、省エネなど身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。	0.464	1.257	0.884	0.023	2.628	0.868	1.629	0.434	0.022	2.953	-0.325		
		実践的態度の育成	生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また、施設・設備を大切にすることを育成している。	1.396	1.326	0.418	0	3.14	1.044	1.566	0.392	0.022	3.024	0.116		
	健康・食育	健康・食に関する指導について	健康教育、食育などにも配慮している。	0.372	1.326	0.838	0.047	2.583	0.608	1.371	0.696	0.043	2.718	-0.135		
	生徒会活動	生徒会活動支援状況	生徒会活動を通じて、生徒が主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	1.208	1.605	0.28	0.023	3.116	1.392	1.629	0.218	0	3.239	-0.123		
	その他	読書推進	図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。	2.048	1.395	0.046	0	3.489	1.912	1.371	0.086	0.022	3.391	0.098		
		部活動	部活動は活発だ。	2.14	1.257	0.094	0	3.491	1.828	1.239	0.26	0	3.327	0.164		
		ボランティア	ボランティア活動は活発だ。	0.652	1.185	0.838	0.023	2.698	0.784	1.371	0.566	0.065	2.786	-0.088		
		学校行事	宗教行事、体育祭、文化祭などの学校行事は活発だ。	2.232	1.116	0.14	0	3.488	2.348	1.11	0.086	0	3.544	-0.056		
スポーツ・芸術文化		スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。	1.952	1.395	0.046	0.023	3.416	2.088	1.11	0.218	0	3.416	0			
国際理解		他国の歴史・文化の理解、異文化交流など国際理解に対する教育活動を取り入れている。	1.58	1.464	0.232	0	3.276	1.74	1.5	0.086	0.022	3.348	-0.072			
生徒指導・支援	生徒指導	指導方針の一貫性	生徒指導は学校の方針に従っている。	1.58	1.395	0.28	0	3.255	1.044	1.5	0.434	0.022	3	0.255		
		生活指導について	生徒の生活指導に組織的に対応する体制がある。	1.58	1.185	0.372	0.023	3.16	1.304	1.239	0.434	0.043	3.02	0.14		
		家庭との連携状況	生徒指導において、家庭との連携ができています。	1.488	1.605	0.186	0	3.279	1.132	1.305	0.522	0.022	2.981	0.298		
	生徒支援	学習指導について	学習指導において、生徒の実態に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。	1.024	1.536	0.466	0	3.026	1.216	1.371	0.434	0.022	3.043	-0.017		
		カウンセリング体制	カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。カウンセラーの活用ができています。	1.304	1.326	0.466	0	3.096	1.044	0.588	0.74	0.174	2.546	0.55		
		進路指導について	生徒一人ひとりの興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような支援体制がある。	1.024	1.674	0.372	0	3.07	1.132	1.371	0.434	0.043	2.98	0.09		
教員研修	教員の資質向上について	教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機会がある。	0.652	1.674	0.466	0.047	2.839	0.696	0.978	0.87	0.065	2.609	0.23			
	校内研修	効果的な校内研修計画を立案し、教職員に実施している。	0.372	1.116	0.79	0.14	2.418	0.52	0.912	0.652	0.239	2.323	0.095			
	初任者のサポート状況	初任者等、経験の少ない教員を学校全体でサポートする体制がある。	0.372	1.257	0.79	0.093	2.512	0.608	0.651	0.826	0.217	2.302	0.21			
	校外研修	教員が計画的に校外研修を受ける体制が整っている。	0.652	0.768	0.698	0.233	2.351	0.608	0.522	0.914	0.217	2.261	0.09			
	研修成果の共有状況	研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。	0.28	0.906	1.07	0.093	2.349	0.436	0.717	0.782	0.261	2.196	0.153			
				濃い網掛 2.5以下 薄い網掛 3.2以上					濃い網掛 2.5以下 薄い網掛 3.2以上					2.956	2.877	網掛0.2以上